



ポール・エルデシュ *Erdős Pál, Paul Erdős,*

1913 年 ハンガリー出身。生涯のほとんどを、旅をしながら非常に多くの論文を発表している。幅広い分野で膨大な結果を残す。特に素数定理の初等的な 証明を発見したことは有名。美しい証明に飽くことなき執念を持つ。よい定理には美しく自然で簡明な証明が必ずある。それは『天書』に書かれている、というのが口癖だったとか。

1 日 19 時間数学の問題を考えていたとも…。